

令和元年 7 月 12 日

報道機関 各位

東北大学教育・学生支援部

東北大学ヨット部 新救助艇進水式を開催

ヨット部 OB 会が新救助艇「あさかぜ」号寄贈で
ヨット部の安全な部活動をサポート

【概要】

東北大学学友会ヨット部は 1938 年に東北地区で初めてヨット活動を開始した歴史と伝統があり、昨年創部 80 周年を迎えました。

1938 年 9 月 18 日に開催された発会式では、当時の総長であった本多光太郎先生が山高帽とモーニング姿で小型ヨットに乗艇しました。

この度、創部 80 周年を機に、ヨット部 OB 会である「白翠会」から、現役部員の安全な課外活動支援のため、新救助艇「あさかぜ」を寄附いただきましたことを記念し、新救助艇の進水式を下記のとおり執り行いますのでお知らせ致します。

当日はご取材の上、紙面・番組等でご紹介くださいますよう、お願い申し上げます。なお、取材希望のメディア関係者の方は、下記お問い合わせ先よりお申込みください。

記

日 時: 令和元年 7 月 21 日(日) 10:00～11:00

場 所: 東北大学七ヶ浜ヨット艇庫前

〒985-0802 宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜字浜屋敷 61-5

Tel 022-357-2659

出席者予定: 東北大学理事、教育・学生支援部
東北大学学友会ヨット部長、部員
東北学生ヨット連盟役員
七ヶ浜町長、県議会議員
NPO 宮城県セーリング連盟
白翠会(ヨット部 OB 会) 他

【問い合わせ先】

東北大学教育・学生支援部
学生支援課

担当 川上、松村

電話 022-795-3983

E-mail

sta-kagai@grp.tohoku.ac.jp

【新救助艇】

船名:あさかぜ

艇種:VSR F-10 タイプ RIB (リジッド・インフレーターボート)

製造会社:VSR.Lab (クロアチア)

仕様:全長:5.34m 全幅:2.16m 艇体重量:325 kg

エンジン:4 ストローク 40HP 定員:6名

特徴:ウォーターバラストシステムを備えており、停船時の安定性が高く、救助時は帆走不能となったヨットと同じスピードで風下に流されることから、救助活動がより円滑に行えます



【創部 80 周年記念式典】



東北大学ヨット部創部80周年記念

平成30年11月25日 於：松島センテリヤホテル

撮影 東陽守

平成 30 年 11 月 25 日、松島で「東北大学ヨット部創立 80 周年記念式典」を開催しました。東北各地のみならず全国から駆け付けてくれたヨットの仲間と東北大学関係者、現役ヨット部員、総勢 150 名の集合写真。

【松島での東北ヨット事始め】



朝雲に試乗する本多光太郎総長

昭和13年9月18日、松島で開催された東北ヨット協会の発会式で、オリンピックヨレに試乗される本多光太郎総長。

シルクハットにモーニングという正装でのデインギ（小型ヨットの総称）試乗は、心あたたまる風景です。

【進水式会場アクセス】

東北大学七ヶ浜ヨット艇庫アクセスマップ



- ・国道45号線から県道58号線を道なりに約8km
- ・JR仙石線多賀城駅から約9.5km、七ヶ浜町民バスぐるりんこで約40分(多賀城駅から吉田浜)
- ・(株)カネイチ出光石油様と防波堤の間の道を通り左奥
- ・(株)カネイチ出光石油様西側の公園脇の駐車場使用可

東北大学七ヶ浜ヨット艇庫
〒985-0802
宮城県宮城郡七ヶ浜町吉田浜浜屋敷61-5

